



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 いすゞ自動車株式会社  
 コード番号 7202 URL <http://www.isuzu.co.jp/investor/index.html>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 片山 正則  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部総務グループ (氏名) 堀井 達正 TEL 03-5471-1141  
 シニアエキスパート  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日  
 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	1,384,536	△2.2	109,680	△11.9	117,507	△15.4	68,904	△13.5
28年3月期第3四半期	1,416,328	5.0	124,490	1.2	138,837	2.1	79,621	△3.4

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 50,227百万円 (△9.3%) 28年3月期第3四半期 55,388百万円 (△61.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	87.45	—
28年3月期第3四半期	95.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	1,763,330	906,061	43.6
28年3月期	1,809,270	897,650	41.5

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 768,132百万円 28年3月期 751,364百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00
29年3月期	—	16.00	—		
29年3月期(予想)				16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,860,000	△3.5	150,000	△12.6	153,000	△18.1	90,000	△21.5	114.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）  
（注）当四半期連結累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
（注）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	848,422,669株	28年3月期	848,422,669株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	60,891,777株	28年3月期	60,007,155株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	787,950,818株	28年3月期3Q	833,422,543株

（注）「②期末自己株式数」には、自己株式のほかに取締役等を受益者とする信託が保有する当社株式を加算しております。「③期中平均株式数」の計算におきましては、自己株式のほかに取締役等を受益者とする信託が保有する当社株式を控除しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

・決算説明会資料は平成29年2月8日（水）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
4. 補足情報 .....	9
(1) 販売の状況 .....	9
① 地域別販売実績 .....	9
② 海外売上高 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の国内車両販売台数につきましては、引き続き堅調に推移し、前年同期に比べ7,129台（14.1%）増加の57,836台となりました。海外車両販売台数につきましては、主に新興国／資源国での販売が減少し、前年同期に比べ8,860台（2.8%）減少の311,096台となりました。

この結果、国内と海外を合わせた総販売台数は、前年同期に比べ1,731台（0.5%）減少し368,932台となりました。

車両以外の商品の売上高につきましては、海外生産用部品が前年同期に比べ249億円（39.3%）減少し385億円となり、エンジン・コンポーネントは、前年同期に比べ53億円（7.7%）増加の756億円となりました。また、その他の売上高は、前年同期に比べ18億円（0.7%）減少の2,710億円となりました。

これらの結果、売上高につきましては、1兆3,845億円と前年同期に比べ317億円（2.2%）減少しました。内訳は、国内が5,716億円（前年同期比15.7%増）、海外が8,129億円（前年同期比11.8%減）であります。

損益につきましては、国内販売は増加しましたが、海外向け販売が減少したことに加え、為替の円高などによる影響によって、営業利益は1,096億円（前年同期比11.9%減）、経常利益は1,175億円（前年同期比15.4%減）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は689億円（前年同期比13.5%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて459億円減少し、1兆7,633億円となりました。主な要因といたしましては、有形固定資産が197億円、たな卸資産が142億円増加した一方で、現金及び預金が602億円、受取手形及び売掛金が226億円減少したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べて543億円減少し、8,572億円となりました。主な要因といたしましては、支払手形及び買掛金が281億円、有利子負債が186億円減少したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて84億円増加し、9,060億円となりました。主な要因といたしましては、親会社株主に帰属する四半期純利益689億円を計上した一方で、配当に伴い利益剰余金が252億円、為替換算調整勘定が333億円、非支配株主持分が83億円減少したことによります。

自己資本比率は43.6%（前連結会計年度末41.5%）となりました。

有利子負債につきましては、前連結会計年度末に比べて186億円減少の2,400億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成28年11月7日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

※当連結会計年度の見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が合理的と判断した見通しであり、世界経済の情勢や市場の動向、為替相場の変動などリスクや不確実性を含んでおります。

実際の業績はこれら見通しと大きく異なる場合がありますので、この次期見通しに全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えるようお願いいたします。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

#### （繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日。以下「回収可能性適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法の一部を見直しております。

回収可能性適用指針の適用については、回収可能性適用指針第49項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点において回収可能性適用指針第49項（3）①から③に該当する定めを適用した場合の繰延税金資産及び繰延税金負債の額と、前連結会計年度末の繰延税金資産及び繰延税金負債の額との差額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加算しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、繰延税金資産（投資その他の資産）及び利益剰余金に与える影響は軽微です。

#### （平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	285,686	225,407
受取手形及び売掛金	249,331	226,648
リース債権及びリース投資資産	64,728	79,341
商品及び製品	174,918	182,002
仕掛品	15,793	21,695
原材料及び貯蔵品	58,363	59,599
繰延税金資産	32,460	27,819
その他	49,358	49,620
貸倒引当金	△935	△776
流動資産合計	929,705	871,358
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物（純額）	137,830	150,860
機械装置及び運搬具（純額）	161,144	156,028
土地	276,225	277,045
リース資産（純額）	9,747	7,854
賃貸用車両（純額）	21,136	27,402
建設仮勘定	23,261	29,671
その他（純額）	15,012	15,259
有形固定資産合計	644,357	664,122
<b>無形固定資産</b>		
のれん	3,303	2,453
その他	13,145	14,993
無形固定資産合計	16,449	17,446
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	145,688	146,073
長期貸付金	1,466	1,521
退職給付に係る資産	367	410
繰延税金資産	33,319	29,535
その他	39,852	34,139
貸倒引当金	△1,937	△1,278
投資その他の資産合計	218,757	210,402
固定資産合計	879,564	891,971
資産合計	1,809,270	1,763,330

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	328,621	300,452
電子記録債務	23,297	36,653
短期借入金	68,530	59,025
リース債務	3,184	1,865
未払法人税等	21,415	9,473
未払費用	47,279	40,853
賞与引当金	18,242	9,276
役員賞与引当金	100	2
製品保証引当金	7,845	7,522
預り金	3,235	7,343
その他	43,524	46,652
流動負債合計	565,277	519,120
固定負債		
長期借入金	180,067	171,617
リース債務	6,957	7,565
繰延税金負債	2,161	2,223
再評価に係る繰延税金負債	42,135	42,135
退職給付に係る負債	102,911	100,971
長期預り金	1,442	1,488
その他	10,666	12,147
固定負債合計	346,342	338,148
負債合計	911,620	857,268
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	40,644	40,644
資本剰余金	41,610	41,610
利益剰余金	635,691	679,710
自己株式	△70,259	△71,361
株主資本合計	647,686	690,603
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,025	18,692
繰延ヘッジ損益	174	△1,250
土地再評価差額金	84,212	83,880
為替換算調整勘定	20,302	△13,078
退職給付に係る調整累計額	△13,036	△10,716
その他の包括利益累計額合計	103,677	77,528
非支配株主持分	146,285	137,929
純資産合計	897,650	906,061
負債純資産合計	1,809,270	1,763,330

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）
売上高	1,416,328	1,384,536
売上原価	1,157,183	1,148,399
売上総利益	259,145	236,136
販売費及び一般管理費	134,654	126,455
営業利益	124,490	109,680
営業外収益		
受取利息	2,762	1,773
受取配当金	1,508	1,432
持分法による投資利益	8,811	6,821
その他	5,536	2,921
営業外収益合計	18,619	12,948
営業外費用		
支払利息	1,571	1,459
訴訟和解金	717	146
その他	1,983	3,515
営業外費用合計	4,272	5,121
経常利益	138,837	117,507
特別利益		
固定資産売却益	1,817	124
負ののれん発生益	—	43
その他	47	24
特別利益合計	1,865	193
特別損失		
固定資産処分損	1,988	1,242
減損損失	445	214
その他	—	16
特別損失合計	2,434	1,473
税金等調整前四半期純利益	138,268	116,227
法人税等	42,154	36,160
四半期純利益	96,114	80,067
非支配株主に帰属する四半期純利益	16,492	11,162
親会社株主に帰属する四半期純利益	79,621	68,904



（四半期連結包括利益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日）
四半期純利益	96,114	80,067
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,082	6,704
繰延ヘッジ損益	139	△1,424
土地再評価差額金	△220	320
為替換算調整勘定	△31,806	△24,015
退職給付に係る調整額	2,009	2,185
持分法適用会社に対する持分相当額	△5,763	△13,609
その他の包括利益合計	△40,725	△29,839
四半期包括利益	55,388	50,227
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	52,801	43,407
非支配株主に係る四半期包括利益	2,587	6,820

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日）

当社グループは、自動車及び部品並びに産業用エンジンの製造、販売（自動車事業）を主な事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日）

当社グループは、自動車及び部品並びに産業用エンジンの製造、販売（自動車事業）を主な事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

①地域別販売実績

前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間の販売実績は、次のとおりです。

		前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)		増減	
		台数(台)	金額 (百万円)	台数(台)	金額 (百万円)	台数(台)	金額 (百万円)
	国内	20,562	172,782	25,239	224,234	4,677	51,451
	海外	27,180	136,501	27,210	128,566	30	△7,934
大型・中型車計		47,742	309,284	52,449	352,801	4,707	43,516
	国内	30,145	99,615	32,597	107,666	2,452	8,050
	海外	292,776	600,726	283,886	538,828	△8,890	△61,897
小型車他計		322,921	700,341	316,483	646,495	△6,438	△53,846
	国内	50,707	272,398	57,836	331,900	7,129	59,502
	海外	319,956	737,227	311,096	667,395	△8,860	△69,832
車両計		370,663	1,009,626	368,932	999,296	△1,731	△10,329
	海外	-	63,595	-	38,597	-	△24,998
	海外生産用部品	-	63,595	-	38,597	-	△24,998
	国内	-	37,061	-	40,927	-	3,866
	海外	-	33,143	-	34,676	-	1,532
エンジン・コンポーネント		-	70,205	-	75,603	-	5,398
	国内	-	184,784	-	198,782	-	13,998
	海外	-	88,117	-	72,256	-	△15,860
その他		-	272,901	-	271,039	-	△1,862
	国内	-	494,244	-	571,611	-	77,366
	海外	-	922,083	-	812,925	-	△109,158
売上高合計		-	1,416,328	-	1,384,536	-	△31,792

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②海外売上高

前第3四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日）

	北米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	103,120	405,811	413,152	922,083
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	1,416,328
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	7.3	28.7	29.2	65.1

当第3四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日）

	北米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	100,011	388,984	323,928	812,925
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	1,384,536
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	7.2	28.1	23.4	58.7

（注）1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によります。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米…米国

(2) アジア…タイ、中国、ベトナム、フィリピン

(3) その他の地域…サウジアラビア、オーストラリア、コロンビア、南アフリカ、イタリア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。